

主な内容

男鹿市議会 3月定例会 …… P2～5  
男鹿市安全・安心まちづくり計画 …… P6  
まちのHOT NEWS …… P8  
グループ・アイドル …… P9  
くらしの情報 …… P10～13  
ふるさと地名散歩 …… P14



かわいいお内裏さまとお雛さま

3月2日、今年度で閉園する男鹿中へき地保育園で『ひな祭りお茶会』が行われました。5人の在園児たちが、順番に保育士手作りの着物を着て記念撮影しました。



## 男鹿市議会 3月定例会

男鹿市議会3月定例会が、2月28日から3月19日までの20日間の会期で行われています。

今回の定例会では、平成18年度男鹿市一般会計補正予算、男鹿市副市長定数条例、男鹿市総合計画基本構想、平成19年度男鹿市一般会計予算など、48の案件が審議されています。

開会初日の本会議では、佐藤市長が、平成19年度の市政運営基本方針および平成19年度の主な施策・事業、市政報告を述べましたのでお知らせします。

### 平成19年度 市政運営の基本方針

平成19年度は「男鹿市総合計画」のスタートの年であり、私はこの新市建設計画を踏まえて策定いたしました総合計画を基本とし、社会経済情勢の変化に的確に対応しつつ、本市の特性を最大限に活用し、住みよい新市の基盤づくりに全力を傾注してまいりたい所存であります。

今後におきましても、引続き市民本位の開かれた市政をモットーに、市民の皆様との積極的な対話と地域づくりへの参画、思いやりと市民サービスを基本姿勢としながら、財政の健全性に配慮しつつ、市民生活優先を原則とし、本市の目指す都市像であります「自然

## 1 郷土の誇りを全国へ

### 活力あふれる産業づくり

#### 【観光の振興】

本年6月オープン予定の男鹿総合観光案内所を活用しながら、本市の観光関連情報を提供するなど、観光客の受け入れ環境の充実を図るとともに、本年7月オープン予定の男鹿温泉交流会館の利活用により、男鹿観光の拠点である男鹿温泉郷の魅力アップと宿泊客の増加を図ります。

また、テレビやラジオなどを活用した誘客宣伝を実施するほか、観光キャンペーンや教育旅行の招致など、誘客活動を積極的に推進し、観光客の増加に努めます。

#### 【農業の振興】

農業経営の安定を図るため、関係団体と一体となり、認定農業者や集落営農組織等の確保・育成に努めるとともに、消費者ニーズに即した売れる米づくりを推進するほか、稲作を中心とした複合経営の確立を推進するため、収益性の高い戦略作物の産地拡大に努めます。

また、生産基盤の強化を図るため、引続き浦田地区、若美北部地区および若美中央地区の担い手育成基盤整備事業をはじめ、岩倉又地区および一ノ目潟地区のため池等整備事業を推進します。

#### 【林業の振興】

森林整備地域活動支援交付金事業を推進し、計画的な森林整備に努めるとともに、樹種転換など松くい虫防除対策を実施します。

#### 【水産業の振興】

クルマエビ、アワビなどの種苗放流や養殖事業など、つくり育てる漁業を推進するとともに、門前漁港ならびに湯之尻漁港漁村再生交付金事業や若美漁港地域水産物供給基盤整備事業など、漁業生産基盤の整備に努めます。

#### 【商工業の振興】

地元中小企業の事業規模と雇用機会を拡大への支援を行うほか、男鹿市中小企業振興資金や商工組合中央金庫預託金などによる中小企業の金融円滑化に努めます。

また、男鹿駅周辺市街地の活性化を図るため、地場産品販売センターの建設に向けて取り組みます。

## 2 いのち輝く、いきいき

### 福祉のまちづくり

#### 【少子化対策】

子育てと仕事の両立を支援するため、引き続き放課後児童健全育成事業や保育園における延長保育、一時保育、船越および脇本保育園における地域子育て支援センター事業などを実施するとともに、子育て家庭の経済負担の軽減を図るため、乳幼児医療費の所得制限

平成19年度の主な施策・事業を総合計画の6つの「まちづくりの基本目標」に沿って掲載します。

の一部撤廃や保育料などの軽減措置、第3子以降の出産祝金の支給、妊婦健康診査や乳幼児のインフルエンザ予防接種への助成などを継続します。

また、地域の保育ニーズに応えるサービスへの展開や幼児施設運営の効率化を図るため、新たに船川保育園整備事業に取り組みます。

【高齢者対策】

敬老祝金および介護慰労金支給事業、介護用品購入券交付事業、地域福祉総合推進事業などを引き続き実施し、在宅福祉サービスの向上に努めるとともに、高齢者の生きがいづくりや健康づくりと社会参加を促進するほか、地域包括支援センターを中心に、地域や事業者などと連携しながら、高齢者を支える包括的かつ継続的なサービス体制の確立に取り組みます。

【障害者福祉】

障害者自立支援法に基づき、地域生活支援事業を実施し、障害を有する方の能力および適性に応じ、自立した日常生活を営むことができるような福祉サービスを総合的に提供します。

3

豊かな自然との共存、暮らし潤う環境づくり

【市内道路網の整備】

船越踏切駅前線、三本松橋本線、申川鶴木線、打ヶ崎飯の森線、中山堂ノ沢線および町屋田9号線の道路改良、

なまはげラインの道路修繕や渡部13号線の防雪柵整備のほか、集落内道路の維持補修を実施します。

また、国道101号の整備については、引き続き羽立バイパスの早期完成と仁井山・牧野間および浜間口地区の早期事業化、五里合および若美区間の路線変更などについて働きかけます。

さらに、県道関係については、臨港道路生鼻崎線の4車線化、戸賀の急坂改良、男鹿琴丘線百川工区、払戸箱井線バイパスの早期完成と、払戸箱井線の防雪柵や琴丘森岳インターチェンジからのアクセス道路の整備促進などを働きかけます。

【定住環境の整備】

引き続き内子第2団地に公営住宅を建設するとともに、快適な市民生活と公共用水域の水質保全を図るため、公共下水道事業や合併処理浄化槽設置整備事業などを推進するほか、浸水被害を防止するため、保量川および金川の排水路整備を実施します。

【地域情報基盤の整備】

光ファイバーによる通信サービスの早期実現を図るため、関係団体と一体となって事業者に働きかけます。

4

みんなで支える安全安心、こころ和む郷づくり

【防災消防体制の整備】

消防団員の高齢化が進んでいること

から若年層の団員確保に努めるとともに、防火水槽、消火栓、小型動力ポンプ積載車など、消防施設の充実強化を図ります。

また、災害の未然防止のため、引き続き大増川河川改修事業を実施するとともに、新たに滝川河川改修事業に取り組みほか、急傾斜地崩壊対策事業などの推進に努めます。

【ごみ処理対策】

現清掃センターなど、処理施設の適切な維持管理を図るとともに、分別収集の徹底によるごみの減量化、資源化に努めるほか、平成20年4月の新廃棄物処理施設の供用開始に合わせ、ビン類やペットボトルなど資源ごみの収集品目が拡大することから、新しい分別収集計画の周知を図ります。

また、全市一斉清掃や八郎湖クリーンアップなど、市民と一体となった全市美化運動を推進します。

5

継承する心、創造する力、魅力あふれるひとづくり

【学校教育】

先月26日に、男鹿市小中学校の在り方を考える協議会から提出された意見書を尊重し、地域の皆さんのご理解を得ながら、学校規模の適正化を推進するほか、校舎の維持補修など、教育環境の整備充実に努めます。

また、中学生海外派遣をはじめ、春

日井市との児童交流学習や外国語指導助手招致などを推進します。

【スポーツ活動の推進】

施設の良好な維持管理や有効活用に努めるとともに、男鹿駅伝競走大会や日本海メロンマラソンなどを引き続き実施するほか、スポーツ団体の育成、競技力の向上に努めるなどスポーツの振興を図ります。

【文化財・伝統文化】

脇本城跡につきましたは、引き続き環境整備や発掘調査を実施するとともに、適切な保存管理と有効活用に努めます。

また、なまはげ行事をはじめ、統人行事、脇本山どんど、福米沢送り盆行事など地域に継承されている民俗伝統行事の保存・伝承に努めます。

6

みんなが主役、ともに生き、ともに育む地域づくり

まちづくりの基盤となる地域コミュニティ活動の活性化を図るため、その拠点となる施設として、宮沢地区コミュニティセンターを建設するとともに、地区公民館等の建設や改修を支援します。

また、町内会長等市政懇談会を開催し、市政の諸問題や地域の要望について意見交換をするなど、広聴活動の充実に努めます。

# 市政報告

## 秋田地方法務局男鹿出張所の統廃合について

2月5日、秋田地方法務局長から、平成20年3月を目途に男鹿出張所を秋田地方法務局へ統合する計画との説明を受けています。国の登記所の統廃合基準は、年間登記申請件数が1万5000件未満や、隣接の登記所までの所要時間がおおむね30分以内などとなっております。男鹿出張所の場合は、年間登記申請件数が約1万件で、この基準に該当するというものです。

男鹿出張所が統廃合された場合、地域住民の利便性が著しく損なわれることになり、また、地域振興の観点からも国の行政機関がなくなることは本市にとつて大きな影響があることから、男鹿出張所管内の大潟村とも連携を図りながら、去る19日に私と市議会議長が、大潟村の村長および協議議長との連名の要望書を持参して、法務省や県選出国會議員に対し男鹿出張所の存続について強く要請してきました。

今後とも引続き関係機関へ働きかけていきますので、議員の皆さんからも特段のご協力をお願いします。

## 学校統合計画案について

将来の小中学校のあり方を提言いただくため、学識経験者、PTA、地域代表者および一般市民など20人で構成された、男鹿市小中学校の在り方を考える協議会から、先月26日、意見書が提出されました。

その内容は、小学校は複式学級の解消、中学校は各学年二学級以上の学校規模を確保したいという基本的な考え方で示されています。

今後、市としては、意見書の内容を尊重し、対象地区の市民、保護者に説明会を開催して理解を得るとともに、議会と十分協議を重ね、統合計画案を推進していきたいと考えています。



## 男鹿中へき地保育園の閉園について

昨年11月、男鹿中へき地保育園の平成19年度の入園希望者を募集したところ5人だったことから、保護者や男鹿中振興会の方々と話し合いを進めてき

ました。その結果、本年度末を持って閉園することに理解が得られましたので、関係する条例を本定例会に提案してまいります。

## 臨港道路生鼻崎線

### 4車線化事業について

県が行っている本事業は、相続の関係や買収条件などで交渉が進まない箇所が3カ所となっていました。そのうち1カ所については、市が積極的に介入し所有者と解決に向けて、現在協議をしているところです。

残りの2カ所については、県では今後の手続きを土地収用法に基づいて進めるとしており、その手続きには時間を要することから、現段階では国体までの全線4車線化は困難と伺っています。

## 農業の状況について

国からの米の需給見通しに基づいた本市の平成19年産米に係る生産数量は1万6583トで、これを本市の基準単収で換算すると、作付面積目標は2919畝、転作面積は1408畝となり、前年と比較し、生産数量で245トの減少、転作面積では30畝増加しており、依然として農業経営は厳しい状況にあります。

平成19年度は、農業者・農業者団体

が主体的に需給調整を実施する初年度で、市としては、JAや関係団体と連携を図りながら、集落座談会等を開催し、需給の状況や産地づくり交付金等の効果的な活用方法などを説明しながら、農家の皆さんへ協力をお願いしています。

また、品目横断的経営安定対策については、4月から加入手続きが開始されることから、JAなど関係団体と連携を図りながら対策への加入を促進していきます。

## 漁業の状況について

平成18年1月から12月までの年間漁獲量は5399トで、漁獲金額は2億5060万円となっております。前年と比較し漁獲量では400ト、7割の減、漁獲金額では1億6179万円、9割の増となっております。

年間の主な魚種の水揚げは、ハタハタが1033トで3億2000万円、マイカが700トで2億円、タコが198トで8500万円、マダラが251トで8300万円、マダイが78トで6100万円となっております。

また、漁獲量減の主な要因としては、マイカやマス、底びき網漁によるハタハタなどが前年を上回ったものの、マダラやイナダ、マダイ、沿岸季節ハタハタなどが前年を下回ったことや大型クラゲの影響によるもので、漁獲額の増は、主にマイカの漁期が例年に比べ



て1カ月以上長かったことにより、  
 なお、去る2月8日、大型クラゲの  
 対策について、市議会とともに水産庁  
 へ要望してきました。

### 観光客の動向について

平成18年1月から12月までの観光客  
 数は約23万3千500人で、前年比  
 34%の減、このうち男鹿温泉郷の宿泊  
 客数は約15万1千000人で、前年比35  
 %の減となっています。

この主な要因としては、例年観光客  
 の入り込みが最も多い7月の天候が不  
 順だったことや、ガソリン価格の高騰  
 により観光客の出控えとなったことな  
 どが大きく影響していると考えていま  
 す。

今年、秋田わか杉国体の開催や、  
 JRグループ6社による北東北を全国  
 に向け大々的に売り出す、北東北デス  
 テイネーションキャンペーンが展開さ  
 れることから「なまはげの里・男鹿」  
 を売り込む絶好の機会ですので、誘客  
 に一層力を入れていきます。

### 第44回

### なまはげ柴灯まつりについて

本年は、積雪が全くない状況でのま  
 つり開催となり、松明や柴灯火による  
 火災事故が心配されましたが、地元消  
 防団や関係機関などの協力により予  
 定どおり実施することができました。

今年のなまはげ勢揃いには福川地区  
 から初めて参加いただくとともに、男  
 鹿っ鼓の子供たちによる太鼓の披露な  
 ど内容の充実に努め、また、道路事情  
 も良好であったことから、昨年より5  
 000人増の3万3千000人の人出と  
 なりました。ご協力いただきました真  
 山地区の皆さんをはじめ、関係各位に  
 対して厚くお礼申し上げます。

### 寒風山の山焼きについて

昨年は豪雪により中止となりました  
 が、本年は雪も少なく実施場所を大噴  
 火口周辺とし、3月18日に実施する予  
 定で現在準備を進めています。



### 本市の雇用情勢について

ハローワーク男鹿管内の1月末の有  
 効求人倍率は、0・60倍と昨年同期と

比較して0・11倍上回る見込みとなっ  
 ているものの、依然として地域内の雇  
 用情勢は厳しい状況となっています。

また、市内2高校の本年度末卒業予  
 定者の就職状況については、卒業予定  
 者は269人、このうち就職希望者は  
 県内が109人、県外が70人あわせて  
 179人となっています。これに対し、  
 1月末現在の就職内定者数は、県内が  
 98人、県外が70人あわせて168人、  
 その就職内定率は93・9%で、昨年同  
 期と比較して76%の上昇となっていま  
 す。

また、雇用の場の確保を図るため、  
 平成17年度から実施した地域提案型雇  
 用創造促進事業により、平成18年度で  
 は新たに82人の雇用が図られたところ  
 であり、平成19年度においても引き続  
 き本事業を継続し、新たな雇用の場の  
 創出に取り組みます。

### 八郎湖周辺清掃事務組合の 廃棄物処理施設整備事業について

ごみ処理施設建設計画区域の造成工  
 事および建物地下部分の掘削と底盤部  
 分のコンクリート打設工事は終了し、  
 現在は、ごみ貯留槽の鉄筋加工組み立  
 てなどの工事を実施しています。

また、機械設備工事については、回  
 転破砕機や磁選機などの工場製作に取  
 り掛かっているところです。

### 第62回国民体育大会 「秋田わか杉国体」について

本市では、セーリングが9月29日か  
 ら10月2日まで、剣道は9月30日から  
 10月3日まで、ボクシングは10月4日  
 から8日まで、ラグビー成年男子は10  
 月5日から9日まで開催し、大会には  
 全国から選手・監督、競技役員や競技  
 補助員など合わせて約5200人の参  
 加を予定しています。

開催にあたり、保育園児から中小学  
 生、体育協会、連合婦人会、観光協会、  
 商工会等の各種団体、国体ボランティア  
 など幅広い市民の協力を得て、男鹿  
 市挙げての大会となるよう進めていき  
 ます。また、国体への参加意識と開催  
 機運を盛り上げるため、6月21日に国  
 体100日前パレードを船川地区で実  
 施するほか、8月18日に炬火採火式を  
 入道崎で、9月20日に大会旗・炬火リ  
 レーを市内全域で実施します。

このほか、市民運動としてプラント  
 ーによる花いっぱい運動や環境美化運  
 動、印刷物・工作物による歓迎装飾運  
 動を実施するほか、国体ホームページ  
 を新設して競技情報や地域情報を全国  
 に発信します。さらに、競技会場には  
 本市の伝統文化や食文化に触れていた  
 だく機会を設けるなど、多くの来訪者  
 を心温かく迎え、交流を深めて人々の  
 記憶に残る大会となるよう進めます。  
 市民の皆さんには、国体成功に向け  
 一人一役のお力添えをお願いします。

安全で安心な  
社会の実現に向けて

男鹿市  
安全・安心まちづくり計画

近年、子どもやお年寄りなどを狙った犯罪が増加し、都市部から地方へと広がりをみせ、いつ身近で犯罪が起こるか分からない状況にあります。安全で安心なまちづくりを進めるためには、警察や行政の取り組みのほか、市、市民および事業者などが連携・協働し、一体となって推進しなければなりません。

このことから、このたび、男鹿市安全・安心まちづくり条例に基づき、平成19年度男鹿市安全・安心まちづくり計画を策定しました。

計画では「防犯意識の高揚」「犯罪の未然防止」「防犯環境の整備」を柱に、市、市民、事業者などが下記に掲げる取り組みを積極的に推進することとしています。

犯罪のない安全で安心して暮らせる社会の実現を目指しましょう。

## 男鹿市 安全・安心まちづくり計画

### 1. 防犯意識の高揚

市民一人ひとりが防犯意識を持ち「自らの地域は、自ら守る」という連帯意識のもとに、相互に連携・協力しながら、地域が一体となって安全で安心なまちづくりに努めましょう。

市	・ 公用車による防犯活動の実施	防犯標語入りマグネットパネルを付けて走行し、市民の防犯意識の高揚に努めます。
	・ 安全・安心まちづくり運動の推進	全国地域安全運動月間に関係機関と連携して啓発活動やパトロールを行い、防犯意識の高揚に努めます。
	・ 防犯講習会の開催促進	町内会や老人クラブなどの会合時に、防犯に関する講習会などを開催するよう推進します。
	・ 地域安全マップ作製の協力	学校、PTAなどが行う、地域安全マップの作製に協力します。
	・ 学校・幼稚園・保育園・児童館での生活安全教育の推進	日常生活での注意点などを、子どもや保護者に対して分かりやすい生活安全教育を推進します。
	・ 高齢者、障害者に対する意識の向上	社会福祉協議会などから協力を得て、防犯に関する助言や情報提供を行い、防犯意識の向上に努めます。
	・ 女性に対する暴力の防止対策の推進	女性への精神的・身体的な暴力の防止のため、広報誌等による啓発を行います。
	・ その他防犯についての情報提供	防犯についての情報を、防災行政無線、市の広報・ホームページ等を活用し、情報提供します。
市民	・ 防犯意識の高揚および防犯知識の習得	市民一人ひとりが防犯知識を身に付けるため、市や警察で開催する防犯に関する研修会などに積極的に参加し知識の習得に努めます。
地域	・ コミュニティ活動	町内会等の会合時に、防犯に関する講習会などを行い、防犯意識の高揚と地域の防犯力の向上に努めます。
	・ 隣近所のあいさつ運動	普段からコミュニケーションを図り、地域での防犯意識を高めて犯罪の未然防止に努めます。
事業者	・ 事業者の取り組み	従業員の防犯知識の習得などのため、防犯に関する講演会や研修会への積極的な参加促進に努めます。
	・ 従業員の取り組み	防犯に関する研修会等に積極的に参加し、防犯知識を身に付け、防犯意識を高めます。

### 2. 犯罪の未然防止

犯罪の発生を未然に防ぐため、市、市民および事業者が相互に連携・協働して、安全・安心なまちづくりに努めましょう。

市	・ 市職員による防犯パトロールの強化	青色回転灯装着車で児童の下校時にパトロールを行い、児童の犯罪被害防止に努めます。
	・ 防犯指導隊による防犯パトロールの強化	防犯パトロールや啓発活動を強化し、市民の犯罪防止意識の高揚に努めます。
	・ 不審者発見時の情報ネットワークの充実	郵便局員やガス・水道検針員などの方々と協力し、不審者発見時のネットワーク構築に努めます。
	・ 緊急避難場所の拡大	商店などから協力を得て、子どもや女性の緊急避難場所「子ども110番の家」の拡大に努めます。
市民	・ カギかけの励行	外出時や、自動車・自転車等を駐車する際は、カギかけを励行し、自主防犯に努めます。
地域	・ 地域が一体となった防犯パトロールの強化	防犯協会、PTAなどの各種団体と、地域が一体となった活動の促進に努めます。
	・ 青少年の健全育成	学校や保護者と連携を強化し、地域の環境浄化の取り組みのほか、青少年への声かけ運動を促進します。
事業者	・ 施設の整備および管理の強化	資材置き場や工場など、所有施設を適正に管理し、犯罪や事故が起こらない環境づくりを促進します。
	・ 商業施設の防犯対策	駐車場などの街路灯の保守点検・修繕などを適宜行い、犯罪が起こりにくい環境づくりを促進します。

### 3. 防犯環境の整備

犯罪が起こらない環境づくりのため、犯罪の防止に配慮した住宅、公園、道路などの構造および設備などに関する点検、整備を推進します。

市	・ 建築物における安全対策	市の施設では、計画段階から防犯対策を考慮した建設を行い、既存施設は管理を強化します。
	・ 通学路、公園、駐車場における安全対策	防犯灯の点検・整備や草刈りなどを行って見通しのよい環境づくりに努めます。
	・ 道路の点検	市道の凹みなどの点検や、必要な改善を図り、安全確保に努めます。国・県道については、道路管理者への連絡体制を充実させ速やかに対応します。
	・ 災害発生時の安全・安心確保対策	強風や雪害等で事故や犯罪を誘発するような場合は、関係機関と連携し速やかな対応に努めます。

# ガス機器は新鮮な空気を求めています

昨今、新聞・テレビなどで報道されている通り、開放式小型湯沸器ならびに開放式金網式ストーブを使用し、一酸化炭素中毒による死亡事故が発生しています。

ガスが燃えるには、新鮮な空気が必要です。日ごろから、換気を十分行うことにより、事故を未然に防止することが可能です。開放式ガス機器をご使用の際は、次の事項にご注意ください。

## ◆キッチンで使用する場合

コンロや小型湯沸器の使用の際は、必ず換気扇を回すか、窓を開けて換気をしましょう。

小型湯沸器をご使用中、たびたび火が消える場合は直ちに使用を中止してください。点検・修理が必要です。メーカーまたは企業局にご連絡ください。

※ただし、浴室設置自然排気式（煙突付き）風呂釜を使用中に台所の換気扇を回すと、風呂釜の排気が浴室内などに逆流し、一酸化炭素中毒を起こす場合があります。同時使用は避けるようお願いいたします。

## ◆お部屋で使用する場合

ガストーブ使用中は、30分に1回程度、新鮮な空気に入れ替えましょう。



## 開放式ガス機器とは？

燃焼用の空気を屋内からとり、燃焼排ガスをそのまま屋内に排出する方式のものをいい、こんろやグリル、ストーブ、ガス湯沸器、衣類乾燥機などがあります。

## 金網ストーブをご使用の方へ



古い金網ストーブには不完全燃焼防止装置がついていないので、換気には十分注意してください。金網式に限らず、古いガストーブは、より安全性の高い不完全燃焼防止装置つきのガストーブへのお取り替えをお勧めします。

なお、企業局では、安全機能が付いていない古いガストーブを無料でお引取りしています。

## ガス・水道 再利用と中止のお申し込みについて

ガス・水道の再利用および中止の手続きは、3月下旬から4月上旬にかけて特に込み合いますのでお早めにお申し込みください。

① 再使用または中止する施設の住所、申込者の氏名・連絡先、日時、ガス・水道の別、再使用・中止の別についてお知らせください。

② ガスの再利用については、設備状況を点検し安全使用に関する説明を行いますので、立ち会いが必要となります。印鑑を持参してください。

また、都市ガスは全国で13種類あり、旧男鹿市地区は13A、旧若美町地区は12A、加茂地区はプロパンです。なお、現在店頭で販売されている家庭用ガス機器は、12A、13A共用になっています。お引越の際には特にご注意ください。

③ 水道の再使用については、あらかじめ不凍栓や蛇口の閉止状況を確認しておきましょう。

### ▼問い合わせ先

【ガス・水道の再使用・中止の申し込み】

男鹿市企業局業務係 ☎46-4103

【ガス・水道工事、ガス機器に関する相談】

男鹿市企業局営業係 ☎46-4104



▶小学生は、男女混合でチームを編成し、力いっぱい綱を引きました。選手たちを応援する保護者も力が入ります。

## 心をひとつに、力と技で綱を引く 男鹿市綱引選手権大会開催



▲交流戦には、市内チームも参加し、県内の強豪チームと熱戦を繰り広げました。

2月25日、男鹿市総合体育館で、第40回男鹿市民スポーツ大会・男鹿市綱引選手権大会が行われました。大会は、小学生の部、男女混合の部で熱戦が繰り広げられたほか、県内の強豪チームが参加しての交流戦も行われ、大いに盛り上がりました。

### 【大会の結果】

- ◆小学校5年生の部  
優勝／五梅戦隊 (脇一小)
- 準優勝／船一スマイリーズ (船一小)
- 第3位／必ず勝つ井 (脇一小)
- ◆小学校6年生の部  
優勝／SAIKYO (脇一小)
- 準優勝／南小つなひきおたつきーず (船川南小)
- 第3位／エリザベス (脇一小)
- プレイブルーパス (船一小)
- ◆男女混合の部  
優勝／南小ラグビー部親の会
- 準優勝／五里合連合B
- 第3位／船一愛綱会
- ◆交流戦  
優勝／田代ふるさと (大館市)
- 準優勝／北国 (三種町)
- 第3位／河辺綱友会 (秋田市)

## お母さんへおいしいお弁当のプレゼント 船川保育園で調理体験実施

幼児期から「食」に興味を持ってもらおうと、2月26日、船川保育園で調理体験が行われ、お母さんたちが見守る中、園児がお弁当作りに挑戦しました。園児たちは、サツマイモなど堅い野菜を切るのに悪戦苦闘しながらも、栄養士さんに教えてもらったとおりに左手を「猫の手」にして、材料を切り分けていました。サケのソテーやピーマン、イチゴなど色とりどりのおかずと、心が詰められたお弁当をお母さんにプレゼントし、園児たちは「食」に対する感謝と楽しさを実感していました。



▲お弁当の限られたスペースに、バランスよく、上手に詰めることができました。

## 幼き日の思い出が歌とともによみがえる 童謡・唱歌を歌う集い開催



▲「茶摘み」では、童心に帰って手遊びを楽しんでいました。

ピアノのやさしい音色に合わせて、懐かしい歌が船越公民館に響き渡ります。3月7日、童謡・唱歌を歌う集いが開催されました。昭和30年代に小学校で習った歌を歌うこの集いには、毎回30人近くの参加者があります。今年度最後の開催となった今回は、1年のまとめとして「さくら」や「赤とんぼ」など春夏秋冬の歌20曲を歌いました。途中、講師の佐藤栄一さんよりそれぞれに歌にまつわるお話があり、参加者は歌に込められた思いを感じながら、歌を楽しんでいました。





西方 <sup>あやと</sup> 彩斗くん (小深見)

今年の春で3歳になるわが家のチビ殿です。  
これからも元気で丈夫に育ってくださいね。



橋本 <sup>せんや</sup> 専弥くん (船越)

昨年11月に誕生し、食欲旺盛、元気いっぱいにご過ごしています。  
ヨロシクね!!

グループ  
サークル

PICK-UP

市内のグループ・サークル紹介コーナー…⑭

相手を思いやる気持ちを胸に

男鹿手話サークル「ぶりっこ」



男鹿手話サークル「ぶりっこ」は、市で主催した手話奉仕員養成講座に参加した仲間が、講座終了後も手話を続けていきたいという気持ちが一致して、平成18年12月に結成しました。現在のメンバーは、20代から60代までの12名で、障害のある方への理解を深めるとともに、自分たちの仲間づくりのためにもお互いの意見を尊重し合いながら、全員が楽しんで活動することを心がけています。

サークルで活動するようになって「視野が広がった」「福祉についての理解が深まった」「物事について積極的になれた」と、自分の中での変化を感じている皆さん。今年開催する一大イベントの、秋田わか杉国体和秋田わか杉大会に積極的に協力するため学習内容を工夫し、毎週楽しく、笑顔あふれる雰囲気の中で活動しています。

一緒に活動しませんか？

【活動について】

- ・ とき/毎週木曜日 19時～21時
- ・ ところ/船川港公民館

※お気軽にお問い合わせください。

【問い合わせ】男鹿手話サークル代表 浅野

☎33-4042 ※16時以降

人事異動

【退職】平成19年2月28日付

▼在宅介護支援センター保健師 吉田 明 美

▼男鹿みなと市民病院看護師 東 美 保

▼採用 平成19年3月1日付

▼男鹿みなと市民病院看護師 根布谷 朝 実



TDK硬式野球部 監督  
船木 千代美氏  
(由利本荘市)

▼問い合わせ/総務課  
☎23-2111 (内線3206)

【記念講演】特別表彰を受賞される、  
弘戸小深見出身の船木千代美氏が、  
記念講演を行います。

【記念作文発表】次の方々が入選され、式典終了後に発表します。  
石川 幸太朗さん(男鹿北中)  
森元 美 妃さん(男鹿東中)  
戸嶋 優 希さん(弘戸中)

平成19年 市の記念日記念式典

日時/3月21日(水) 13時30分

会場/若美コミュニティセンター

内容/記念式典、記念作文発表、

記念講演

# くらしの INFORMATION 情報

## 市営住宅入居者を募集します

【募集期間】 3月15日(木)～28日(水)

(土・日・祝日を除く)

【募集戸数】

・内子第2団地 (18年度新築) 3戸

・横長根団地 (10年度建築) 1戸

・野石団地 (13年度建築) 1戸

※申し込みは一団地に限られます。

※応募者多数の場合は抽選です。

【規格】

・内子第2 / 木造2階建て2LDK

・横長根 / 木造2階建て3LDK

・野石 / 木造平屋建て3LDK

【家賃】

・内子第2 / 2万6400円～

4万3700円

・横長根 / 1万8500円～

3万6000円

・野石 / 2万円～3万3100円

【駐車場料金】 内子第2のみ1500円

【敷金】 家賃の3カ月分

【入居条件】

・現に住宅に困っていること / 持家

および市営住宅の1戸建ておよび2

戸1棟住宅の入居世帯は、対象外。

・平成18年中の収入が、基準年収の

範囲内であること / 18年・19年の中

途で就職・退職などをした場合は現

在の収入。

【申し込み】 申込用紙は建設課およ

び環境建設課にあります。申込書類

は全てそろっていないと受理できま

せんので、ご注意ください。

※詳しくは、お問い合わせください。

▼問い合わせ

建設課 ☎23-2111 内線2604

環境建設課 ☎46-2113

年収	2人で入居	3人で入居	4人で入居
以下	415万1999円	462万7999円	509万9999円
以下			

※給与所得の場合の基準年収目安(収入を得る人が1人の場合)

## 平成19年度 奨学生を募集します

【対象】 優良な学生で経済的理由に

より修学の困難な方

【募集人員】

●大学・短大・専修学校生 / 各若干名

●高等専門学校生・高校生

【貸付金額】

●大学・短大・専修学校生 /

自宅2万円、自宅外3万円

●高等専門学校生・高校生 /

自宅1万2000円、自宅外1万

5000円

※いずれも1カ月あたり表示された

金額以内。

【申込期限】 4月10日(火)

【提出書類】

①奨学金貸与願 ②学校長の推薦書

③家計調査書 ④学校の成績証明書

⑤健康診断書 ⑥戸籍抄本

⑦所得証明書

※募集要領および①～③の用紙は、

学校教育課・総合窓口・各出張所に

あります。

▼問い合わせ / 学校教育課

☎46-4108

## 男鹿みなと市民病院 食堂・売店の経営者を募集します

みなと市民病院の食堂・売店の経

営者を募集します。

希望者からは提案書を提出してい

ただきますので、詳しくはみなと市

民病院総務課までご連絡ください。

【応募条件】

次のいずれかに該当する方。

①男鹿市内に営業拠点のある個人・

法人

②男鹿みなと市民病院と取引関係の

ある法人

【募集期間】

3月20日(火)～4月20日(金)

▼申し込み・問い合わせ

男鹿みなと市民病院総務課

☎23-2221

## 一緒にわたしたちのまちを守りませんか？ 消防団員を募集します

消防団は、地域に密着した防災機関として「わがまちを災害から守る」という使命感のもと、火災、風水害などの災害出動をはじめ、火災予防や訓練、警戒など地域の防災リーダーとして活躍しています。

自然災害はいつ起きるか予測できないものです。万が一の災害に対する活動に消防団員の力は欠かせません。「自分のまちを守りたい」というあなたの気持ちを消防団活動に生かしてみませんか。

### 【応募資格】

- ① 男鹿市内に居住している方
- ② 年齢18歳以上の方

## 地域のために「チカラ」を発揮してみませんか？ 女性消防団員を募集します

女性消防団員として、地域の防火指導・広報活動の普及など女性の特性を生かした消防団活動をしてみませんか。「災害のない安心して暮らせるまちづくり」にあなただの力を貸してください。

### 【応募資格】

- ① 男鹿市内に居住している方
- ② 年齢18歳以上の方

### 【主な活動内容】

- ① 消防団各種行事・訓練研修
- ② 災害時の後方支援活動

### 【主な活動内容】

- ① 消防団各種行事・訓練研修・警戒
- ② 災害時（火災・風水害など）の消火、救助活動

### 【待遇】

- ① 条例に基づき年報酬・出勤費用弁償を支給します。
- ② 活動に必要な被服を貸与します。
- ③ 公務災害補償、退職報償金（勤続5年以上）、表彰、福祉共済（入院見舞金、弔慰金、障害見舞金）などの制度があります。

### ▼問い合わせ／環境防災課

☎23-2111 内線2805  
※または、各地域の消防団員まで

### 【待遇】

- ① 条例に基づき年報酬・出勤費用弁償を支給します。
- ② 活動に必要な被服を貸与します。
- ③ 公務災害補償、退職報償金（勤続5年以上）、表彰、福祉共済（入院見舞金、弔慰金、障害見舞金）などの制度があります。

### ▼問い合わせ／環境防災課

☎23-2111 内線2805  
※または、各地域の消防団員まで

## 消さないで あなたの心の 注意の火 4月1日(日)～7日(土)は春の火災予防運動期間です

春先は空気が乾燥し、風の強い日が多く、火災の発生しやすい気候となります。火の取り扱いには十分注意しましょう。

また、火災は尊い人命や貴重な財産が失われます。日ごろから火災予防に気を配りましょう。

### ▼問い合わせ／環境防災課

☎23-2111 内線2805

## ポリオ予防接種を実施します

### 【対象】 生後3か月～90か月

※ポリオは経口投与2回（できれば春・秋1回ずつ）、1歳半までに完了することが望ましいとされています。

### 【接種前の注意】

- ① 市で配布した予防接種手帳をよく読み、予防接種の必要性や副作用について確かめてください。
- ② 子どもの日ごろの状態をよく知る保護者が同伴し、接種前に子どもの体調がよいか確かめてください。
- ③ 母子健康手帳、記入・署名済みの予診表を忘れずに持ってきてください。
- ④ 不明な点は接種前に医師に質問し、納得した上で受けてください。

### ▼問い合わせ／保健センター

☎24-3400

実施日	会場	受付時間	対象地区
4月4日(水)	若美コミュニティセンター	13時～13時30分	若美
4月9日(月)	保健福祉センター	13時30分～14時	船越
4月16日(月)			戸賀・北浦 男鹿中・脇本 五里合
5月8日(火)			船川

# 募集

## 凧作り教室

迫力ある武者絵などの凧を作り、下絵描き、色付け、貼り付け、釣り糸付けなど簡単な作業で、新聞紙ほどの大きさの凧を作ります。

【日時】3月27日(火)

9時～15時30分

【会場】脇本公民館

【持ち物】習字筆2本、絵筆2本、ぞうきん1枚(筆ふき用)、厚紙

【参加費】350円(材料代)

【対象】小学生以上

【申込期限】3月20日(火)

▼申し込み・問い合わせ／脇本公民館 ☎25-2112

## レクリエーション農園で花や野菜を育てませんか?

レクリエーション農園の使用者を募集します。野菜や花の栽培は、健康増進や豊かな情操の育成に最適です。家族で土に親しみ、収穫の喜びを味わってみませんか。

【対象】市内在住で耕地を有していない方

【場所】船越字サツレ

【区画数】26区画

※原則として1世帯1区画。1区画は約50平方メートル(15坪)。  
【応募期限】3月26日(月)  
▼申し込み・問い合わせ／農林水産課 ☎23-2111 内線2206

## 歩き方教室

血糖・血圧・コレステロール・体脂肪のバランスをとるために歩き始めたのに、ひざ・腰が痛くなつた方はいませんか?  
自分に合った歩き方、無理のない歩き方を考えます。

【日時】3月31日(土)

9時30分～11時30分

【会場】天王グリーンランド ※タワー入口集合

【募集人数】先着30名

【参加費】無料

【指導】児玉 美幸氏

(健康運動指導士)  
▼申し込み・問い合わせ／石塚 ☎018-878-5166

児玉(当日) ☎090-1459-6094

## 社交ダンス教室

初心者を対象に、ブルース・ジルバなどを踊れるように楽しく指導します。

【練習日】4月2日(月)から

毎週月曜日(全10回)

【時間】19時30分～20時30分

【会場】戸賀公民館

【会費】1人4000円

(10回分)

【指導】佐藤 克幸先生

【持ち物】運動できる服装、ダンスシューズまたは室内用革靴

【申込期限】3月29日(木)

▼申し込み・問い合わせ／戸賀ソシアルダンスサークル 小幡 ☎090-9033-2873

## 税務職員(大学卒業程度)を募集します

仙台国税局では、東北の風土に慣れ親しんだバイタリテイあふれる職員を募集しています。今回募集を行うのは、試験内容が大学卒業程度の「国税専門官」です。国税専門官は、国税局や税務署において法律・経済・会計学・外国語などの専門知識を駆使し、調査・検査や指導などを行う税務のスペシャリストです。

【受験資格】  
・昭和53年4月2日から昭和61年4月1日生まれの方。  
・昭和61年4月2日以降生まれの方で大学を卒業した方

および平成20年3月までに大学を卒業する見込みの方

または人事院がそれと同等の資格があると認める方。  
【受付期間】4月2日(月)～13日(金)

【受験申込書の請求】最寄りの税務署、仙台国税局人事第二課または人事院東北事務局

【受験申込書の提出先】仙台国税局人事第二課

【試験日および試験内容】  
・1次(教養・専門試験) 6月10日(日)  
・2次(人物試験・身体検査) 7月23日(月)～26日(木)のいずれか指定する日

▼問い合わせ／仙台国税局人事第二課 ☎022-263-1111

## 労働基準監督官採用試験

【受験資格】  
・昭和53年4月2日～昭和61年4月1日生まれの方。  
・昭和61年4月2日以降生まれの方で大学を卒業した方  
および平成20年3月までに大学を卒業する見込みの方  
または人事院がそれと同等の資格があると認める方。

【第一次試験】試験日/6月10日(日) 8時45分～18時

・会場/秋田大学

【申込用紙請求先】労働局、労働基準監督署、公共職業安定所、人事院地方事務局

【受付期間】4月2日(月)～13日(金)

▼問い合わせ/秋田労働局総務部総務課人事係 ☎018-862-6681

## 国際シンポジウム「地域と人類の未来」アジアから考える

一ノ目潟の『年縞調査』の分析結果や環境資源の保全と活用に関する調査検討の成果を報告するとともに、国内外のさまざまな分野の研究者や専門家が、環境をテーマとした6つのセッションで報告と討論を行います。  
【開催日】3月24日(土)～26日(月)

【会場】サンルラル大瀧

【参加費】無料

【申込期限】3月20日(火)  
※当日、送迎バスを出します。  
・行き/男鹿市役所発7時50分、12時30分  
・帰り/サンルラル発13時20分、18時20分

▼申し込み・問い合わせ/秋田県総務企画部総合政策課 ☎018-860-1214



明るい選挙推進啓発標語

最優秀・優秀作品が決まりました

正しい政治が行われるには、明るくきれいな選挙の推進が重要です。

男鹿市選挙管理委員会では、心身ともに清く正しい市内の児童・生徒の皆さんに、明るい選挙推進啓発標語を募集し審査した結果、次の通り最優秀・優秀作品が決まりましたのでご紹介します。【敬称略】

【最優秀作品】

- 一票で あらたな男鹿の 1 ページ  
島山 弥 (野石小学校 5年)

【優秀作品】

- 大すきな町 つくろうみんなの その一票で  
さとう まみ (脇本第二小学校 2年)
- おかあさん 仕事の前に その一票  
岩谷 竜二 (脇本第二小学校 5年)
- まず行こう あなたの一票 捨てないで  
黒田 有琳子 (船川第一小学校 5年)
- 信じます クリーンな選挙へ 一票を  
高橋 朋也 (脇本第二小学校 6年)
- 行こう 行かねば投票所 この一票に 夢たくす  
武藤 さやか (脇本第二小学校 6年)
- 輝かしい 夢をたくして 一票を  
藤田 大輝 (脇本第二小学校 6年)
- みんなの正しい一票が 作る明るく住みよい社会  
児玉 文音 (潟西中学校 1年)
- たくそうよ 僕らの夢を この一票に  
中田 滉人 (潟西中学校 1年)
- 託そうよ きれいな町と 僕らの夢を  
三浦 小梅 (潟西中学校 1年)

ご協力をお願いします!!

県議会議員一般選挙ポスター掲示場の設置

ポスター掲示場は、候補者を選択する有権者の便宜に資するとともに、候補者の選挙運動費用を節減し、また、ポスター掲示に名を借りた戸別訪問などを防止することを目的として設置されることになっています。3月中旬から市内に順次設置させていただいておりますので、関係者の方々の特段のご協力をお願いいたします。

▶問い合わせ/選挙管理委員会事務局

☎23-2111 内線2502

接遇・接客サービス研修会

今年行われる秋田わか杉国体で全国に男鹿半島をPRするため、市民をはじめ男鹿半島観光関係者が一丸となって接客および接遇サービスのレベルアップを目指します。

【日時】 3月28日(水)13時〜

【会場】 男鹿観光ホテル

【対象者】 温泉旅館・一般旅館・民宿・売店関係・運輸関係・飲食業・賛助会員・商工関係・男鹿市民など

【内容】 サービス&マナー講習、「おもてなしの心」を行動で表現など

▼問い合わせ/男鹿市観光協会  
☎24-4700

お知らせ

図書館おはなし会

図書館ボランティアの皆さんによる、絵本の読み聞かせです。

【日時】 3月24日(土)

10時30分〜

【会場】 図書館 談話室

【内容】 「トーマスきょうしやをひく」「うさぎのおうち」ほか

▼問い合わせ/図書館  
☎23-2552

家畜巡回健診

【日時】 3月22日(木)10時〜  
【内容】 家畜の健康管理や受胎の確認など

【検診料】 無料

【申込期限】 3月20日(火)

▼申し込み・問い合わせ/

農林水産課

☎23-2111 内線2206

水族館特別講演

「オウギハクジラっておもしろい」

特別講師をお招きして、実際のクジラの骨格標本などを使い、クジラの体のしくみや特徴などを面白く紹介します。

【日時】 3月25日(日)14時〜

【会場】 男鹿水族館G A O

2階研修会議室

【講師】 工藤 英美先生  
(NPO法人 白神ネイチャ協会会長)

【参加費】 入館料を含む

▼問い合わせ/

男鹿水族館G A O

☎32-2221

上方落語寄席

オガルべ会場

【日時】 4月1日(日)17時〜

【出演】 桂 三風(2席)

桂 文鹿(2席)

【入場料】 1000円

※先着80名。入場券はオガルべで販売しています。

▼問い合わせ/オガルべ

☎24-6620

温浴ランドおが会場

【日時】 4月1日(日)13時〜

【出演】 桂 三風(1席)

桂 文鹿(1席)

【入場料】 500円

※入浴料・大広間利用料。

▼問い合わせ/温浴ランドおが

☎33-3715

男鹿写真クラブ作品発表会

会員の作品を発表、展示します。入場は無料です。

【日時】 3月23日(金)〜25日

(日)、10時〜16時

【会場】 ハートピア 展示場

▼問い合わせ/

男鹿写真クラブ事務局 泉

☎24-3009

# 地名散歩

地名の由来を訪ねて

24

## 道村

鶴木より約2キロ北側の集落で、堂村とも書かれました。この永源寺という古刹にちなみ堂村と称したのでしょうか。江戸時代に船越の鈴木重孝が編さんした『絹節』には「永源寺、禅宗松原補陀寺末、屋敷東西30間、南北70間、杉林竹叢あり。号日向山と、枝郷堂村に有り。境内に猷龍水の井あり。樋をもって往還に流し、往来諸人の渴を潤し、下夕通りの田地この水にて耕せり」とあります。

永源寺は、安東氏が脇本城主の時代に菩提寺であった桂源寺と深い関係があったといわれ、現在も安東家ゆかりの遺物が安置されています。また本堂の前には、今から約670年前に造られた石碑が残っており、この裏面には江戸時代に俳人芭蕉の句が彫られています。由緒深い史跡が見られる地域です。



▶永源寺

## 交通安全情報

2月中の交通事故の発生状況

	平成19年		平成18年	
	2月	累計	2月	累計
発生件数	4	10	10	17
死者数	0	0	1	1
負傷者数	4	13	13	21

県内では交通死亡事故が多発しています。死亡者の多くは、歩行者または自転車利用中の65歳以上の高齢者でした。暖冬とはいえ、まだまだ油断できません。運転者はスピードの出しすぎに注意して、慎重な運転を心がけましょう。

納期限です、お忘れなく!!

平成18年度 国保税 第9期

納期限  
4月2日(月)

## 市の人口と世帯数

平成19年2月28日現在  
(住民基本台帳による)



◆人口 35,263人  
男=16,673人  
女=18,590人

◆世帯数 13,279世帯

地区名	人口	世帯数
船川	8,087人	3,338世帯
椿	1,017人	387世帯
戸賀	643人	286世帯
北浦	3,671人	1,444世帯
男鹿中	1,644人	694世帯
五里合	2,009人	642世帯
脇本	5,236人	1,882世帯
船越	5,902人	2,185世帯
若美	7,054人	2,421世帯

## 編集くらげ

▼先日ある番組で、貯水量が少ないダムの上空にある雲の上から、ドライアイスをまいて人工的に雪を降らせる実験が放送されていました。今年は「雪が少なく過ごしやすい冬」という声がかかる反面「水不足が心配」という声も聞かれます。先の実験の結果から、一日でも早く水不足の心配がなくなるような日が来ることを願います。(貴)

▼音楽には自分が歩んできたその時々を思い出させてくれる力があります。船越公民館で行われた「童謡・唱歌を歌う集い」。その中で歌われた「仰げば尊し」で、学生時代の思い出が走馬灯のように駆け巡りました。つらい時や楽しい時、その時々に残っていた音楽はずっと自分の中に残ります。皆さんにとつての思い出の1曲は何ですか？(黒)

広報に対するご意見、ご感想をお寄せください。

FAX: 0185-23-2922 Eメール: p\_relations@city.oga.akita.jp